

「令和2年度ふるさと企業大賞（総務大臣賞）」 表彰者の決定について

令和2年10月16日
一般財団法人地域総合整備財団
〈ふるさと財団〉

地域総合整備財団（ふるさと財団）では、平成14年度から『ふるさと企業大賞（総務大臣賞）』の表彰を行っています。この表彰は、地域振興に資する事業を展開する民間事業者を顕彰し、その活動を全国に広く周知することにより、地域の振興、地域経済の活性化と魅力あるふるさとづくりの推進に資することを目的としています。

このたび、令和2年度の受賞者として8事業者が決定され、令和2年10月23日付で表彰することになりましたので、お知らせします（別紙1及び2のとおり）。

授与対象者は、ふるさと融資を利用した民間事業者のうち、融資の対象事業が、

- ① 地域経済及び雇用に特に貢献していると認められること
- ② 地域のイメージアップに特に貢献していると認められること
- ③ その他魅力あるふるさとづくりに特に貢献していると認められること

のいずれかに該当するものであり、東日本大震災などの大規模災害からの復興にあたり重要な役割を果たし、地域経済の再生および雇用の維持・拡大に特に貢献していると認められる事業者においては、特別賞を授与します。

受賞者は、都道府県、政令指定都市及び市町村から推薦のあった中から有識者からなる審査委員会（委員長：日本郵政株式会社 取締役兼代表執行役社長 増田寛也氏）の審議を経て選考されたものです（委員名簿は別紙3のとおり）。

なお、例年表彰式を都内で開催しておりますが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から今年度は開催しないことになりました。受賞者所在自治体等において個別に授与式を行う場合があります。

【お問い合わせ先】 一般財団法人地域総合整備財団 〈ふるさと財団〉
融資部企画調整課 山田、竹田

TEL：03-3263-5586

FAX：03-3263-5732

令和2年度ふるさと企業大賞（総務大臣賞）受賞者一覧

事業者名	事業名	推薦団体	貸付団体
十勝シティデザイン 株式会社	街なかコミュニティ・ホテル事業	北海道	帯広市
社会福祉法人 北海長正会	北広島市緑陽小学校跡施設活用事業	北海道	北広島市
大橋鉄工秋田 株式会社	自動車部品製造工場新設事業	秋田県	横手市
日東ベスト 株式会社	冷凍食品工場建設事業	山形県	山形市
中外医薬生産 株式会社	医薬品製造工場整備事業	三重県	伊賀市
プライミクス 株式会社	新工場建設事業	兵庫県	淡路市
マルサンアイ鳥取 株式会社	豆乳等製造工場建設事業	鳥取県	鳥取市
三光機械 株式会社	包装機械製造工場建設事業	鹿児島県	指宿市

以上 8事業者

令和2年度 ふるさと企業大賞（総務大臣賞） 受賞者概要

事業者名 (事業名)	貸付団体名	事業概要	受賞のポイント
十勝シティデザイン 株式会社 (街なかコミュニティ・ホテル事業)	北海道 帯広市	<ul style="list-style-type: none"> ○ 首都圏在住の十勝出身者グループの代表が中心となり、十勝・帯広の地域活性化と魅力発信のため、平成26年に同社を設立。 ○ 平成27年度にふるさと融資を活用して、廃業したホテルをフル・リノベーションし、「HOTEL NUPKA(ホテルヌプカ)」を開業。 ○ ホテル1階部分にカフェ・バーとイベントスペースを設け、クラフトビールの開発や夜の街なかを巡る馬車BARの運営など、独自かつ先進的な事業を展開。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ホテルにとどまらず、馬車BAR、十勝のコアな魅力発信事業、SMALL LOCAL ツアーなどの事業を展開し、多くのメディアに取り上げられるなど、地域のイメージアップに寄与。 ○ 「帯広市中心市街地活性化基本計画」には同社が手掛ける複数の事業が位置付けられ、帯広市の中心市街地活性化の重要な担い手となっている。 ○ 同社の従業員は、20代・30代の若者が中心となっており、帯広市における若年層の雇用に貢献。
社会福祉法人 北海長正会 (北広島市緑陽小学校跡施設利活用事業)	北海道 北広島市	<ul style="list-style-type: none"> ○ 昭和51年の設立以来、障がい者自立支援法、医療法、介護保険法等に基づく様々な事業を行っている社会福祉法人。 ○ 平成25年度にふるさと融資を活用し、地元小学校の跡施設を利活用して、「北広島団地地域サポートセンターともに」を創設。 ○ 「地域サポートセンターともに」では、サービス付き高齢者向け住宅、グループホーム、看護小規模多機能型居宅介護、居宅介護支援、訪問介護、訪問看護の事業を行うとともに、地域交流スペースとして、体育館、グラウンド、活動室、キッズコーナー、授乳室、喫茶コーナー、簡易宿泊所を開設。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 介護、看護事業等の地域包括ケアをはじめ、相談業務、子育て支援、地域交流など、地域の生活課題に向けた積極的な取り組みを実施。 ○ 地域交流スペースでは、地元町内会、各種団体、地域住民に多く利用され、学校跡施設を核とした地域コミュニティの形成、地域活動などに寄与。また、地域の学芸会や運動会等のイベントを開催するなど地域活性化にも貢献。 ○ 毎年10名程度の新規雇用を行うとともに、子育て世代や高齢者も積極的に採用するなど、地域における雇用効果が多大。

<p>大橋鉄工秋田 株式会社 (自動車部品製造工場新設事業)</p>	<p>秋田県 横手市</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ トヨタ自動車㈱の一次サプライヤー大橋鉄工㈱(愛知県北名古屋市)が、受注増と地震等BCP対策のため、平成27年に大橋鉄工秋田㈱を設立。 ○ 平成29年度にふるさと融資を活用し、オートマチック車に用いられる自動変速機部品「パーキングロッド」等を製造する新工場を横手市内の工業団地に建設。 ○ 同社が製造する「パーキングロッド」は大橋鉄工㈱と合わせて年間約1,400万本を生産し、トヨタ自動車の全てのオートマチック車に搭載。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ これまでトヨタと取引のなかった県内企業3社と連携してメイド・イン・アキタの部品を供給するなど、秋田県内の地域経済の活性化に大いに貢献。 ○ 秋田県内での自動車関連のイベントやものづくりオープンカレッジ等のイベントに参加するなど、横手市のみならず秋田県全体の製造業の魅力について積極的に発信。 ○ 従業員のほぼすべてが秋田県内の出身であるなど地域雇用に大きく貢献するとともに、地元の優秀な技術者の育成にも尽力。
<p>日東ベスト 株式会社 (冷凍食品工場建設事業)</p>	<p>山形県 山形市</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 昭和23年設立の山形県寒河江市に本社を置く東証JASDAQ上場の大手食品メーカー。業務用冷凍食品を主力とし、チルド食品・レトルト・缶詰などを製造販売。 ○ 平成26年度にふるさと融資を活用し、山形県内8番目となる工場を山形市内の工業団地に開設。 ○ 当工場では、同社の他の工場から主要ラインを移管集約して、需要が拡大している冷凍ハンバーグ、ハムカツと焼菓子を増産するなど生産効率の向上を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 食品製造業は、同社を含め山形市の産業の中心的役割を担っており、同工場の製品のパッケージング・流通など、市内企業との取引拡大による波及効果も多大。 ○ 令和元年12月より、山形県内の子ども食堂に、同社の山形工場で製造している食材を無償で提供するなど、社会活動にも積極的に貢献。 ○ 同社の従業員の約6割は女性であり、妊娠、出産、育児の理由により退職した者の再雇用制度の導入や、事業所内保育園を開設するなど、仕事と育児の両立を支援。

<p>中外医薬生産 株式会社 (医薬品製造工場整備事業)</p>	<p>三重県 伊賀市</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 大正8年創業の医薬品メーカーで、薬局・ドラッグストアで販売される自社ブランドのOTC医薬品（一般用医薬品）等を生産するほか、大手製薬メーカーのOTC医薬品、医療用医薬品等のOEMも受託。 ○ 平成28年度にふるさと融資を活用し、本社及び同社工場が存在する伊賀市の工業団地に新たな工場を増設。 ○ 工場増設により、新たにジェネリック医薬品にも対応した錠剤、顆粒剤、坐剤、外用液剤などの生産体制を整備。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ メディカル産業が集積する工業団地内にある本社工場敷地への工場増設により、周辺企業との取引拡大等も含めた地域経済の活性化に寄与。 ○ 伊賀市内の中学校、高等学校等において、職業講話を長年実施するなど、地域人材の育成に向けた積極的な取組みを実践。 ○ 従業員の約7割が伊賀市内の出身であるなど、地元雇用に大いに貢献するとともに、令和2年4月には、新型コロナウイルス感染症拡大を受け、伊賀市へアルコール消毒液を寄贈。
<p>プライミクス 株式会社 (新工場建設事業)</p>	<p>兵庫県 淡路市</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 昭和2年に国内初の工業用クロムめっき工場として創業。昭和24年には日本初の高速攪拌機 T.K. ホモミクサーを開発するなど、日本における高速攪拌機のパイオニア企業。 ○ 平成27年度にふるさと融資を活用し、淡路市夢舞台サスティナブルパーク（職住一体のコンパクトシティとして開発）に新たに工場等を建設し、本社も大阪市から移転。 ○ 同社の主力製品である高速攪拌機のほか、現在では車載用リチウムイオン電池に使われる電極スラリー製造設備も高い評価を取得。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 大阪市の本社工場及び埼玉県の工場を淡路市に移転・集約し、地方創生のリーディングケースとして淡路市における地域振興に大いに寄与。 ○ 本社工場内に攪拌技術を展示するミュージアムを開設し、子供を対象としたものづくり体験を実施するほか、地元小学校を訪問して理科実験プロジェクトを実施するなど、社会教育活動にも積極的に取り組む。 ○ 工場の敷地内に社員住宅を設けるとともに、フットサル場、室内ゴルフ練習場等の施設を整備するなど、職住一体型の次世代型ワークライフスタイルを実現。

<p>マルサンアイ鳥取 株式会社 (豆乳等製造工場建設事業)</p>	<p>鳥取県 鳥取市</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 平成28年に、豆乳業界国内シェア第2位のマルサンアイ(株) (本社：愛知県岡崎市)における豆乳製造のための100%子会社として設立。 ○ 平成29年度にふるさと融資を活用し、健康志向による豆乳の需要拡大や、関西、四国、中国エリアへのアクセスの良さ及び災害リスクの分散等の観点から、鳥取市内に豆乳等を製造する新工場を建設。 ○ 同工場においては、主に調製豆乳や無調整豆乳、豆乳飲料を製造し、中国・四国・近畿エリアの食品スーパーなどで販売。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 新工場の進出により地域経済の活性化に寄与するとともに、災害時には鳥取県・鳥取市へ工場内の飲料水や温水を提供する災害支援協定や工場で生産される豆乳を子ども食堂等へ提供する地域支援協定を締結するなど「安全・安心なまち」の実現にも貢献。 ○ 工場には豆乳の製造工程を見学できる見学コースが設置されており、地元の小学校や自治会、老人クラブなど、工場見学の積極的な受け入れを実施。 ○ 従業員の全てが地元雇用及びUJIターンによる雇用であるなど、地域の雇用創出や若者の県外流出の抑制及び移住者の受け入れに大いに貢献。
<p>三光機械 株式会社 (包装機械製造工場建設事業)</p>	<p>鹿児島県 指宿市</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 小袋に特化した自動充填包装機械の専門メーカーとして、昭和45年に会社を設立(本社：神奈川県相模原市)。 ○ 平成3年度にふるさと融資を活用し、各種自動包装機械及び関連機の開発・製造を行う工場(鹿児島工場)を、指宿市内に新たに建設。 ○ 同社が製造する自動充填包装機械の国内シェアは業界トップの約4割を占めており、国内外を問わず食品業界や医薬品業界等において広く活用されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 薩摩半島最南端に位置する指宿市の本工場は、指宿市の貴重な産業であるとともに、技術の継承を図り、安定して事業を継続・拡大するなど、地域経済を大いに牽引。 ○ 地元の子どもたちのための図書購入費の寄附や、区民センターの改修支援を行うなど、地元人材の育成や地域の活性化を積極的に支援。 ○ 指宿市内の商業高校の生徒の採用や、その他県内の高校の生徒を採用するなど、地元雇用に大いに貢献。

ふるさと企業大賞 審査委員名簿

増田寛也 氏 日本郵政株式会社 取締役兼代表執行役社長
(委員長)

井上 繁 氏 元 常磐大学大学院 教授

栢森哲也 氏 元 株式会社時事通信社 取締役

沼尾波子 氏 東洋大学国際学部国際地域学科 教授

松永忠徳 氏 株式会社みそ半 代表取締役会長

マリ クリスティーヌ 氏 異文化コミュニケーター／東京女子大学 教授

坂越健一 氏 総務省自治財政局地方債課 課長

上杉耕二 氏 一般財団法人地域総合整備財団 専務理事